AOC Holdings, Inc. (TSE:5017)

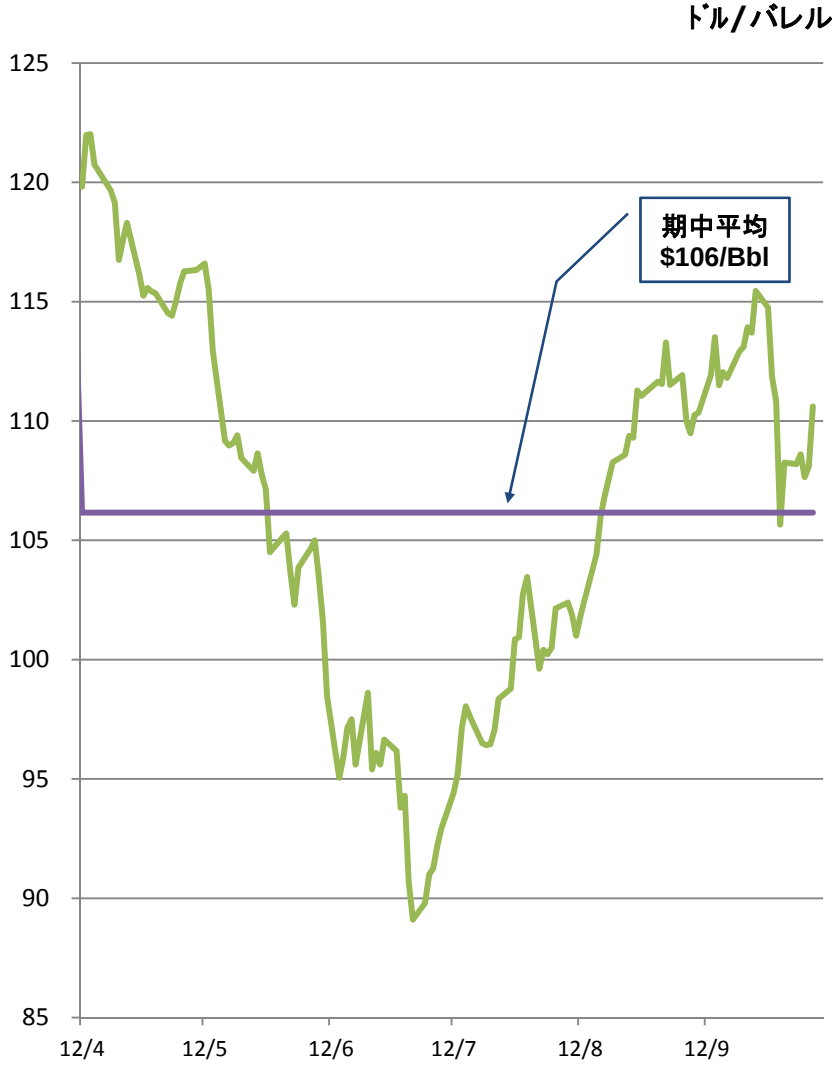
2013年3月期第2四半期決算説明会

2012年11月13日

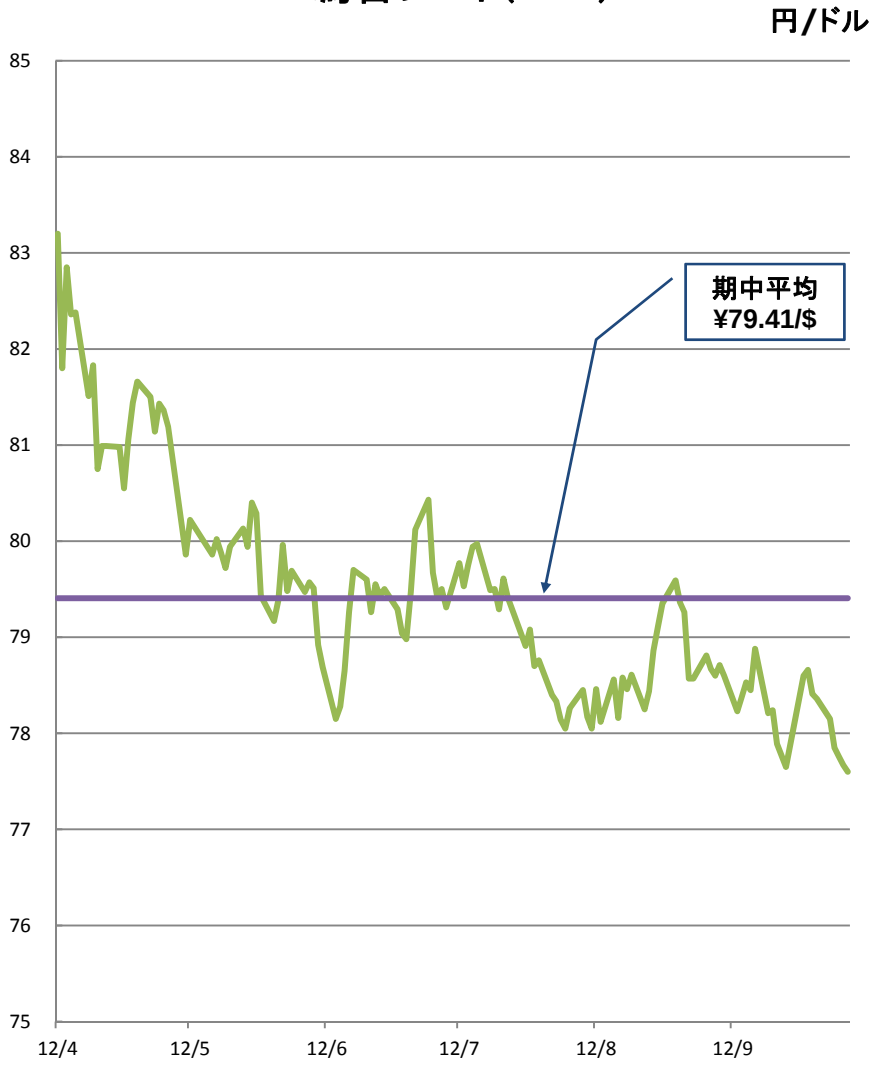
AOCホールディングス株式会社

原油価格および為替レート推移

ドバイ原油価格



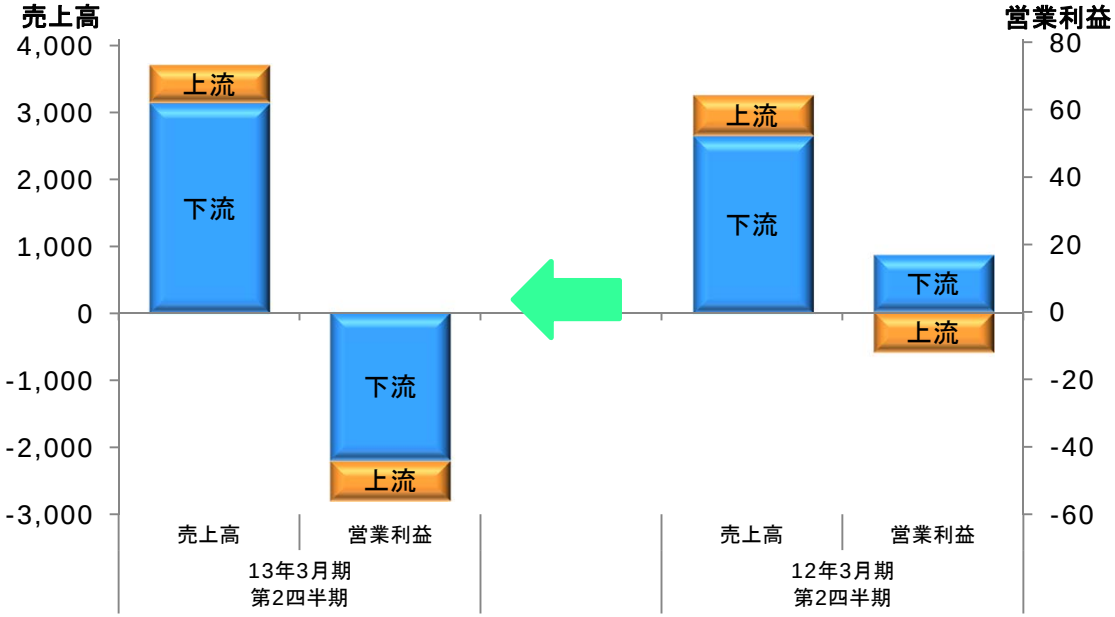
為替レート(TTM)



13/3月期第2四半期　連結決算の概要

（単位：億円）

	13年3月期第2四半期 $106.3/Bbl　￥79/$			12年3月期第2四半期 $108.9/Bbl　￥80/$			増減額 △$ 2.6/Bbl　△￥1/$		
	上流	下流	計	上流	下流	計	上流	下流	計（増減率）
売　上　高	568	3,142	3,711	611	2,651	3,262	△42	491	448（14%）
営 業 利 益	△12	△44	△56	△12	17	4	0	△61	△60　(−)
除在庫影響		2	△9		32	19		△30	△29　(−)
経 常 利 益	△25	△59	△84	△ 15	0	△14	△9	△59	△69　(−)
当期純利益	△106	△55	△161	△13	0	△13	△92	△55	△147　(−)



原油販売量/販売価格

	販売量（千バレル/日）			販売価格（$/バレル）	
	13年3月期 第2四半期	12年3月期 第2四半期	増減率(%)	13年3月期 第2四半期	12年3月期 第2四半期
クウェイトとの売買契約による購入原油（カフジ原油）	37.9	38.9	△3%	103.4	106.5
権　益　原　油（エコフィスク原油）※	0.1	0.2	△50%	109.9	112.2
合　　計	**38.0**	**39.1**	**△3%**	**－**	**－**

※ 1-6月

石油製品販売量

単位：千KL

	13年3月期第2四半期	12年3月期第2四半期	増減率（%）
ガソリン	1,021	885	15.4%
ナフサ	147	112	31.3%
ジェット燃料	383	541	△29.2%
灯油	150	57	163.2%
軽油	712	723	△1.5%
A重油	59	43	37.2%
C重油	691	433	59.6%
（内電力向け）	(645)	(388)	(66.2%)
ベンゼン	107	75	42.7%
キシレン	156	139	12.2%
プロパン・プロピレン	96	68	41.2%
ピッチ	193	159	21.4%
その他	300	103	191.3%
小計	4,022	3,342	20.3%
ジョイント・バーター	165	191	△13.6%
合計	4,188	3,533	18.5%
原油処理量	4,141	3,494	18.5%

セグメント別売上高/利益

内部取引消去後（億円）	13年3月期第2四半期		12年3月期第2四半期		増　減	
	石油･ｶﾞｽ開発/販売	石油精製/販売	石油･ｶﾞｽ開発/販売	石油精製/販売	石油･ｶﾞｽ開発/販売	石油精製/販売
売上高	568	3,142	611	2,651	△42	491
セグメント利益	△25	△59	△15	0	△9	△59

		増加要因	減少要因
売上高	石油･ｶﾞｽ開発/販売		販売価格の下落 △3% 販売数量の減少 △3%
	石油精製/販売	販売数量の増加 19%	販売価格の下落 △1%
セグメント利益	石油･ｶﾞｽ開発/販売		為替差損益の増減 △10億円
	石油精製/販売	化成品マージンの改善 ＋3億円	在庫影響 △31億円 石油ピッチマージンの悪化 △30億円

第１四半期に発生した特別損失

（百万円）

イメ油田に係る固定資産の減損	7,947
（ノルウェー税制による税金還付見込額）	（3,162 ）
（実質損失額）	（4,785 ）
NWO鉱区に係る損失引当	4,019
特別損失合計	11,966
（実質損失額合計）	（8,804 ）

連結貸借対照表の主な増減項目

単位:億円

	12年9月末	12年3月末	増　減　額	主な増減要因
流動資産	2,209	2,617	△407	棚卸資産 △215　売掛金 △94 未収入金　△25　現預金　△24
固定資産	1,364	1,482	△117	
有形固定資産	1,103	1,203	△99	建物及び構築物　△70 機械装置及び運搬具　△34
投資その他の資産	248	263	△15	探鉱開発投資勘定引当金 △40 投資有価証券 △5　繰延税金資産 37
資産　合計	3,574	4,099	△525	
流動負債	2,135	2,496	△361	買掛金 △299　短期借入金 △15 未払金　△69　未払揮発油税 73
固定負債	645	655	△9	
負債　合計	2,781	3,151	△370	
純資産合計	793	947	△154	利益剰余金　△166 為替換算調整勘定 12
負債純資産合計	3,574	4,099	△525	

連結キャッシュ・フローの状況

単位:億円

	13年3月期 第2四半期	12年3月期 第2四半期	13年3月期第2四半期要因説明	
営業活動によるCF	52	△59	税前利益	△205
			仕入債務減少	△299
			棚卸資産減少	215
			売上債権減少	94
			減損損失	79
投資活動によるCF	△31	△6	固定資産取得	△31
財務活動によるCF	△53	72	短期借入金減少	△15
			長期借入金減少	△32
			配当金支払い	△4
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0		
現金及び現金同等物の増減	△32	6		
現金及び現金同等物の期首残高	180	173		
現金及び現金同等物の期末残高	148	180		

2013年3月期通期業績見通し

13年3月期下期　事業環境・事業計画の概要

通期見通しの前提

- 原油価格:ドバイ原油　$106/Bbl　(下期:$105/Bbl)
- 重軽格差 :　$3.2/Bbl　(下期:$3.5/Bbl)
  (ｱﾗﾋﾞｱﾝﾗｲﾄとｱﾗﾋﾞｱﾝﾍﾋﾞｰの価格差)
- 為替レート:　80円/$　(下期:80円/$)

事業計画

上流事業

・進行中の開発案件の課題への対処
・エンジニアリング・技術調査関連事業の推進
・原油販売計画:39.7千バレル/日

下流事業

・袖ケ浦製油所の安定操業維持
・電力用C重油の需要変動に対する装置の柔軟かつ機動的な運用
・石油製品販売計画: 8,486千KL

13年3月期 通期原油・石油製品販売量

		13年3月期（計画）	12年3月期	増減率（%）
原油（千B/D）	カフジ原油（売買契約）	39.6	40.7	△3%
	北海原油	0.1	0.2	△50%
	原油計	39.7	40.9	△3%
石油製品（千KL）	ガソリン	1,979	1,808	9%
	ナフサ	364	325	12%
	中間留分	2,586	2,818	△8%
	C重油	1,424	1,172	22%
	（内電力向け）	(1,348)	(1,066)	(26%)
	ベンゼン・キシレン	536	474	13%
	その他	1,220	844	45%
	小計	8,115	7,447	9%
	ジョイント・バーター	370	354	5%
	石油製品計	8,486	7,801	9%
	原油処理量	8,239	7,609	8%

13年3月期 通期連結業績見通し

（単位：億円）

	13年3月期 見通し $106.0/Bbl ￥80/$			12年3月期 実績 $110.1/Bbl ￥79/$			増減額 △$ 4.1/Bbl ￥1/$		
	上流	下流	計	上流	下流	計	上流	下流	計（増減率）
売上高	1,205	6,244	7,450	1,293	5,723	7,016	△88	521	434 (6%)
営業利益	△20	50	30	△ 22	75	52	2	△25	△22 (△43%)
除在庫影響		94	73		65	43		29	30 (70%)
経常利益	△20	20	0	△ 29	42	13	9	△22	△13 (△100%)
当期純利益	△103	28	△74	△ 9	43	33	△93	△14	△107 (−%)

営業利益の増減要因

	増加要因		減少要因	
上流				
下流	石油製品マージンの改善	＋40億円	在庫影響	△53億円
	化成品マージンの改善	＋26億円	石油ピッチマージンの悪化	△41億円

補足資料

原油価格・為替変動の経常利益への影響額

	基準	上流		下流	
原油価格 $1/バレル下落に付き	105ドル	原油販売	△0.0億円	在庫影響	△4.0億円
				石油ピッチ	+2.0億円
為　替　¥1/$円高に付き	80円	為替差損	△2.5億円	在庫影響	△5.5億円

（注）石油ピッチ・マージンは通年（1年間）の影響額
　　製品価格は原油価格に連動するものとしている。

AOC Holdings, Inc. (TSE:5017)

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があり、この資料はその実現を確約したり、保証するものではございません。

お問合せ先:
IR・広報部　伊藤、富岡